

地図から地名の場所を調べる

一宮市立中央図書館で調べる

郷土—9

『新編一宮市史 本文編下 付：一宮市域小字図』

2019.03

一宮市 1977年

7階郷土資料コーナー A273/19/18

『郷土の絵図・地図』

尾西市歴史民俗資料館 2000年

7階郷土資料コーナー A273/キヨ

一宮市地図情報サイト「138マップ」

<https://www.sonicweb-asp.jp/ichinomiya/>

国土交通省国土地理院ホームページ

<http://www.gsi.go.jp/>

一宮の地名に

ついて調べるには？

地名の変遷を調べる

『市町村沿革史 四訂版』

愛知県総務部市町村課/編集 愛知県 2017年

7階郷土資料コーナー A318/30/17

『平成の大合併県別市町村名事典』

浅井建爾/著 東京堂出版 2006年

7階参考図書コーナー R291/ア

『幕末以降市町村名変遷系統図総覧 2』

太田孝/編著 東洋書林 1995年

7階参考図書コーナー R291/オ/2



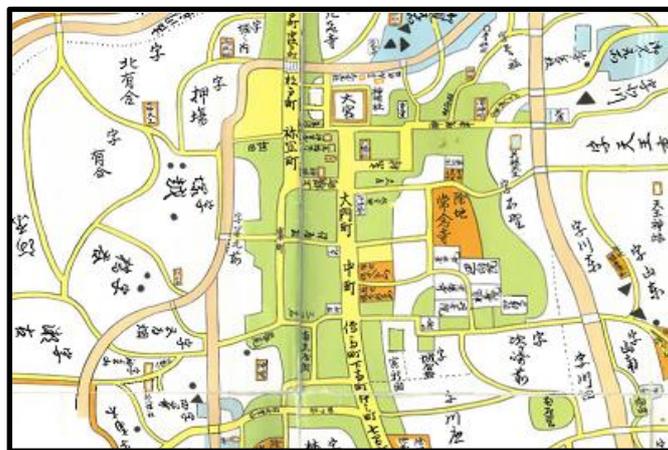
地名は、その由来から、地域の特徴や歴史を知るための手掛かりになることがあります。ここでは、一宮市や愛知県の地名を調べるために参考になる資料や、インターネットの情報について紹介します。

インターネット、データベースもご活用ください。

7階インターネットスペースではデータベースを利用して、新聞記事や国立国会図書館のデジタル資料が検索できます。

ここで紹介した資料がすべてではありません。

郷土に関する質問は7階カウンターでおたずねください



『一宮市史 地図篇』 国書刊行会. 1990年. A273/117/3



一宮市立中央図書館

〒491-0858 一宮市栄3丁目1番2号

尾張一宮駅前ビル（愛称：i-ビル）5～7階

TEL：0586-72-2343 FAX：0586-23-2136

URL（PC）：<https://www.lib.city.ichinomiya.aichi.jp/>

URL（携帯）：<https://www.lib.city.ichinomiya.aichi.jp/m/>

●一宮の地名の由来●

「一宮」は神社の階級のようなもので、その成立には諸説ある。一説によると、その昔、国司（地方官）が神社を巡拝する時、最初に訪れる神社のことを「一宮」と呼んだという。尾張国の「一宮」である真清田神社の門前町であることから、この地域は一宮と呼ばれるようになった。

参考文献

『角川日本地名大辞典 23 愛知県』 角川書店. 1989年. R291/323/23
『神道大辞典 第1巻』 臨川書店. 1981年. R170/20/1

地名の由来や歴史を調べる

『角川日本地名大辞典 23 愛知県』

「角川日本地名大辞典」編纂委員会/編 角川書店
1989年 7階参考図書コーナー R291/323/23

『日本歴史地名大系 23 愛知県の地名』

平凡社 1981年 7階参考図書コーナー
R291/331/23

『尾張国地名考 改訂編』

津田正生/著 東海地方史学協会 1986年
7階郷土資料コーナー A240/77

『一宮市史 上巻』

一宮市役所/編纂 国書刊行会 1990年
7階郷土資料コーナー A273/117/1

『一宮市史 西成編』

一宮市教育委員会 1953年
7階郷土資料コーナー A273/14/4

『丹陽町史誌』

丹陽町史誌編集委員会/編集
一宮市社会福祉協議会丹陽支会 2000年
7階郷土資料コーナー A273/176

『千秋村史』

千秋村史編纂委員会 1956年
7階郷土資料コーナー A273/6

『一宮市浅井町史』

一宮市役所浅井支所 1967年
7階郷土資料コーナー A273/25

『一宮市萩原町史』

萩原町史編纂委員会 1969年
7階郷土資料コーナー A273/28

『地名が語る今伊勢の歴史』

吉川茂 1995年
7階郷土資料コーナー A273/131/1

『いちのみやし大和町の史録』

田中三郎 2013年
7階郷土資料コーナー A273.1/イチ

『起町史 上巻』

起町役場 1954年
7階郷土資料コーナー A273/8/1

『朝日村誌』

朝日村誌編集委員/編 岩田宗十郎
1963年 7階郷土資料コーナー A273/20

『坪内氏と高野島城 付 開明地名考』

吉川茂 1996年
7階郷土資料コーナー A273/136

『木曾川町史』

木曾川町史編集委員会/編集 木曾川町
1981年 7階郷土資料コーナー A272/9

『葉栗史誌 地名編・金石造物編・従軍編・宗教宗派編』

葉栗史誌編さん委員会
1995年 7階郷土資料コーナー A272/15

『各駅地名解』

尾藤卓男/著者 東海地名学研究所
1982年 7階郷土資料コーナー A200/22

『愛知の地名』

中根洋治/著 風媒社 2012年
7階郷土資料コーナー A291/ナカ

『住居表示実施のあゆみ』

一宮市土木部区画整理課 1975年
7階郷土資料コーナー A318/86

●『尾張地名考』とは●

別名、尾張国地名考。
江戸時代、尾張国海東郡（現・愛西市）の学者・津田正生（つだ まさなり）によって著された尾張国の地名についての地誌。一宮市の地名の由来は丹羽郡之部・葉栗郡之部・中島郡之部に掲載されている。

参考文献

『尾張国地名考 改訂編』 東海地方史学協会. 1986年. A240/77
『国書総目録 補訂版 第1巻』 岩波書店. 1989年. R025/コ/1

地名の読み方を調べる

『愛知県地名集覧』

日本地名学研究所 1969年
7階郷土資料コーナー A200/15/1

『全国地名駅名よみかた辞典』

日外アソシエーツ編集部/編 日外アソシエーツ
2016年 7階参考図書コーナー R291.0/セン

日本郵便株式会社ホームページ「郵便番号検索」

<https://www.post.japanpost.jp/zipcode/>